

古瀬俱之地区ガバナー公式訪問

令和元年7月29日(月)旅館 鶴形にて古瀬俱之地区ガバナー並びに森山勝地区副代表幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問を開催いたしました。

例会前の会長・幹事懇談会では、最初はとても緊張しておりましたが、お医者様であり宮司様である古瀬ガバナーのおかげで、不思議と徐々に緊張がほぐれていきました。私自身会長として頑張っていかねばという気持ちと同時に不安もありましたが、古瀬ガバナーの「会長として好きなようにやってみたら」というお言葉をかけて頂き不安も無くなりました。その後、たくさんのご指導を頂き、あっという間に時間が過ぎ会長幹事懇談会を終えました。

公式訪問例会は100周年記念の鐘の点鐘で始まり、古瀬ガバナーより今年1月、サンディエゴで開催された国際協議会の様子やマーク・ダニエル・マローニRI会長のメッセージ映像を拝聴いたしました。また、クラブ運営についてご指導等を頂き、最後は森山地区副代表幹事から地区大会の告知で例会終了となりました。古瀬ガバナーからのお言葉、ご助言を参考に有言実行し結果をだせるよう会長として日々精進してまいりたいと思います。

倉敷中央ロータリークラブ
会長 千田修志